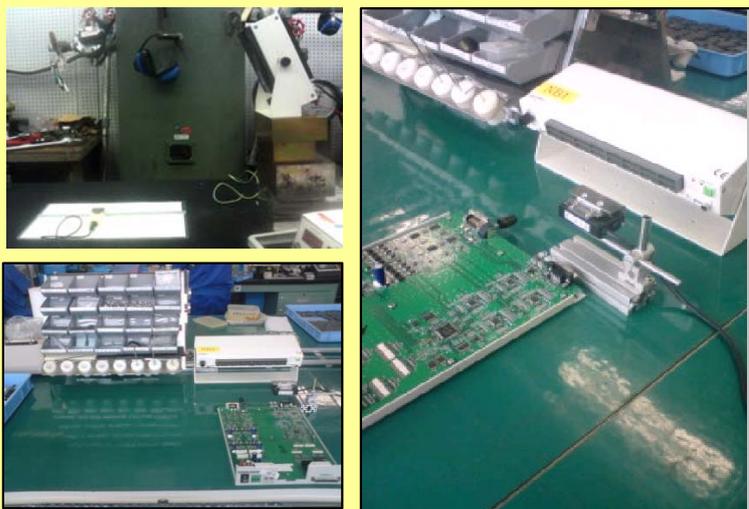


静電気トラブルにお困りの御担当様へ

コガネイの 静電気工程診断

現場での静電気トラブルの対策検討や
イオナイザーなど静電気対策の効果確認など
コガネイが代理でお受け致します

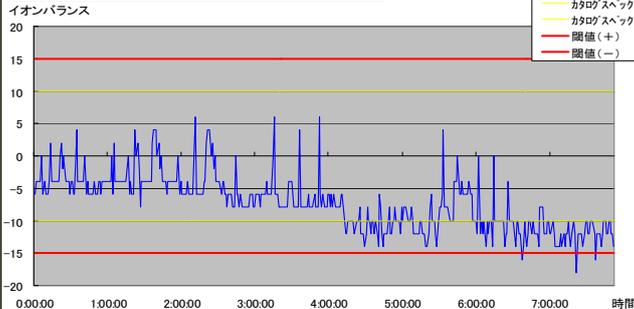
静電気発生のメカニズム解析とその対策検討に・・・



設置したイオナイザーの除電効果確認に・・・



イオナイザー稼働8h、測定22日目



静電気 工程診断の御相談シート

静電気にてお困りの内容やご相談をお気軽にご記入の上、お送りください。

FAX 042-383-7206

コガネイ 宛

Q1 静電気対策の対象ワークは何ですか？

除塵(ゴミ)対策 装置の誤動作防止
 静電気放電・ワーク破壊防止(ESD)
 その他

Q2 対策の目的は何ですか？

Q3 現在の対策はどのようにしていますか？

Q4 イオナイザーは使用していますか？

はい いいえ * 差し支えなければメーカー名・形式を御紹介願います。

Q5 ご要望の内容を御紹介願います。

会社名:	部署名:
ご氏名:	TEL:
勤務先ご住所:	
E-MAIL:	

弊社は個人情報保護方針を定め、個人情報の保護に関する法律、その他関係法を遵守して個人情報を取り扱います。詳細につきましては、弊社ホームページのプライバシーポリシーをご参照ください。URL <http://www.koganei.co.jp>

コガネイ 静電気セミナーのご案内

生産工程における問題「静電気」。この発生メカニズムから対処方法を解りやすく解説します。用途のご紹介や機材による実習を行い、よりお客様の現場状況、ニーズにあわせたセミナーをご用意します。

静電気の発生について <p>摩擦によって生ずることから電子の数は決まっている。摩擦後は分離、その際の摩擦に起因、摩擦の発生により帯電している。摩擦により1億個の電子があるが、帯電したままでは1億個の電子は帯電層の表面を離れていない。</p> <p>摩擦により1億個の電子があるが、帯電したままでは1億個の電子は帯電層の表面を離れていない。</p>	6-(1)-② イオナイザー性能測定方法 イオナイザーの性能測定にはCPMを使用します。 測定手順 ① 帯電プレートモニタのプレートに1,000Vの電圧を印加します。 ② プレートにイオン化空気流を当て、1,000Vから100Vまでの減衰時間を測定。 ③ イオンバランス 測定手順 ① 十分な時間、帯電層をイオン化空気流にさらす。 ② 測定した平衡電圧を測定。 <p>写真: レック(ジェイ) 400 Model 138</p>	10-(4) 剥離帯電のメカニズム 何処で除電するか 見かけの除電に注意 <p>中道段階のため 除電効果ナシ</p> <p>最後が離れれば 除電を行う</p>	ワーク搬送 ワークへのピンポイント除電 <p>ワークの搬送 除電効果が高い</p> <p>ワークとの接触 除電効果が高い</p> <p>ワークを粘着溜う</p> <p>ワークを粘着溜う</p>
---	--	--	--

セミナーのご要望、イオナイザーに関するお問合せは、弊社営業担当、又は営業本部迄お問合せ下さい。
* 専用フリーダイヤル: 0120-55-9040